



仲間とともに  
その14

いいいたて  
太極拳サークル



5月17日の練習に参加していた皆さん。前列中央は結成当初から指導する後藤妙子先生

平成18年、村民グラウンドで行われた「立村50周年記念祭」に村婦人会で太極拳を披露したのがサークル結成のきっかけ。その後、避難前は村公民館で毎週活動をしていました。  
太極拳の良さを三瓶タツ子さん(大久保・外内)は「健康にいいですから。激しいスポーツと違って、いくつになっても始められるし、続けられます」と話します。ゆつたりとした美しい動きや、集中した皆さんの表情も素敵です。太極拳の魅力に触れてみたい方は、ぜひどうぞ。初心者OKで会員募集中です。

活動データ

- 時 月2回程度 土日など休日に
- 所 国体記念体育館(福島市)
- 現在の会員は13人
- 7月には県武術交流大会にも参加します

表紙 草野・飯樋・白石小学校の運動会  
力を合わせ綱を引く下学年(1〜3年生)の子どもたちです。P8の記事もご覧ください。



リスクミ講座の参加者に話しかける安倍総理



集会所前に集まった住民も対応を訴えました

安倍晋三内閣総理大臣と、根本匠復興大臣、森まさこ内閣府特命担当大臣が、松川第二応急仮設住宅で、健康リスクコミュニケーション講座を視察。参加していた村民が総理らに対し「先の見えない避難の苦しさ」を伝え、村職員も「長期化で変化する課題に対応が必要」など意見を述べました。

安倍総理は、村民の話にうなずき「なりわいがなければ暮らせません。安全な生活との両面から考えていかなければ」と発言。根本大臣も「内閣が力を合わせて課題に取り組み」と述べました。集会所前にも住民が集まり、「二層の見送りながら」取り組みを」と思いを伝えていました。

5/17

避難者の思いを総理に伝える



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。